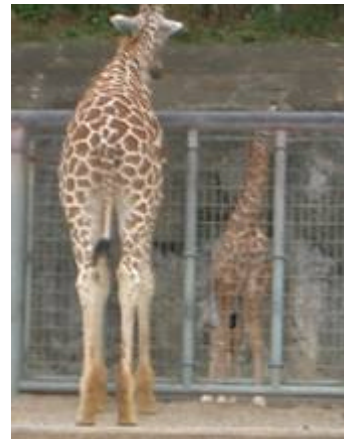


真夏の東山動物園

真夏には動物園にあまり行かないが、キリンの赤ちゃんに会いたくて汗をかきながら行ってみた。いつものように植物園から回ったが、やはり訪れる人は少なかった。でも木立の中に入ると、ひんやりと涼しさも感じられた。

15日付の朝日新聞名古屋版に「小町です よろしくね」というタイトルで記事が載っていた。6月23日に誕生し、体高1.8^m、体重約80^{kg}で、元気に母乳を飲んでいるという。名前は「小町」であり、京都市動物園からやってきた母の「小倉」にちなんだものだ。記事の写真では「小倉」に寄り添う「小町」の姿がじつに愛らしかった。

この愛らしい姿を私のカメラにおさめたのが下の写真である。遠くの柵の中において、



はっきり撮ることはできなかったが、「小倉」の近くにいる「小町」の姿が見える。その前をゆうゆうと歩いているダチョウの方がはっきり見えるが。

すこし前のレポートにも書いたが、東山動物園にはよく行くが、お目当てはサルである。それとキリンとダチョウも好きだ。いつも飄々とした姿で迎えてくれて、ゆったりとした感じがなかなか良い。遠くを見つめる眼差しは、いつ見ても飽きがこない。高いところから見つめられているようだ。ライオンのように、たいてい寝ているのとは大違いだ。久しぶりにライオンを見に行っただが、今回もぐったりと寝入っていた。



(7月26日 記)